

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 25-17

補助事業名 平成25年度 公設工業試験研究所等における機械等設備拡充補助事業

補助事業者名 宮城県

1 補助事業の概要

地域の成形加工メーカーが、ニーズに応じた新規プラスチック系複合材料を試作し、独自技術・独自製品の開発に挑戦できる環境を整えるため、宮城県産業技術総合センターに高分子材料コンパウンド装置を導入しました。

2 予想される事業実施効果

高分子材料コンパウンド装置を用いることで、成形加工メーカーの個別の特性や案件に応じた高分子系複合材料の創製が可能になります。このことにより、各メーカーの特色や市場の要請・顧客の要望を反映した新技術・新製品の開発と、その技術をもとにした取引先及び取引規模の拡大が期待できます。

3 本事業により導入した設備

「高分子材料コンパウンド装置」 設置場所：宮城県産業技術総合センター

(http://www.mit.pref.miyagi.jp/kiki/ringring/H_25_PolymerMaterialCompound.html)

高分子材料コンパウンド装置は、基材とするプラスチックと、異種のプラスチックやエラストマー・各種フィラー・添加剤等を熔融・混練・押出することにより、従前にはない高い機能・性能を備えたプラスチック系複合材料を自由にデザインし、ペレット化する装置です。

装置の中核を成す同方向回転二軸押出機が高トルク許容機であること、強混練・弱混練が可能なスクリュエレメント構成、サイドフィーダ付属といった仕様により、様々な材料組成、混練条件に対応可能です。試験機としては大きな吐出量を確保しているため、次工程の成形試作への展開も容易です。



(左写真)

「高分子材料コンパウンド装置」

写真中央の同方向回転二軸押出機と、重量式フィーダ2台、サイドフィーダ、冷却水槽、ペレタイザで構成されます。

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 宮城県産業技術総合センター
 (ミヤギケンサンギョウギジュツソウゴウセンター)

住 所： 〒981-3206
 宮城県仙台市泉区明通二丁目2番地

代 表 者： 所長 伊藤 努 (イトウツトム)

担当部署： 材料開発・分析技術部 環境プロセス応用班
 (ザイリョウカイハツ・ブンセキギジュツブ
 カンキョウプロセスオウヨウハン)

担当者名： 技師 推野 敦子 (スイノアツコ)

電話番号： 022-377-8700

F A X： 022-377-8712

E-mail： soudan-itim@pref.miyagi.jp

U R L： <http://www.mit.pref.miyagi.jp/>